

平成30年9月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年9月分について、輸出は「自動車」などが減少したものの、「鉄道用車両」、「鉄鋼」などが増加したことから対前年同月比0.0%の増加となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したものの、「自動車」、「とうもろこし」などが増加したことから、同28.5%の増加となった。
その結果、差引額は1,528億円（同9.1%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,217億円	+0.0%	689億円	+28.5%	1,528億円	▲9.1%
	3ヵ月連続の増加		3ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 鉄道用車両	17億円	全増	輸入	増加品目	(1) 自動車	627億円	+35.3%
		(2) 鉄鋼	24億円	+89.7%			(2) とうもろこし	4億円	+76.5%
		(3) その他の化学製品	18億円	+19.7%			(3) 魚介類及び同調製品	4億円	+82.4%
	減少品目	(1) 自動車	2,111億円	▲1.1%		減少品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
		(2) 金属鉱及びくず	7億円	▲38.8%			(2) 有機化合物	2億円	▲73.0%
		(3) 石油製品	9億円	▲15.3%			(3) 木製建具及び建築用木工品	1億円	▲59.4%
地域別動向	西欧、アジアが増加、北米は減少			地域別動向	西欧、アフリカが増加、中南米は減少				

（参考）ドルレートは、111.13円（前年同月比1.5%、1.65円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。